



# 全日電工連

全日本電気工業事業組合連合会 〒105-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館1F TEL 03(5232)5661 FAX 03(5232)6855 E-mail zennichi@znd.or.jp

- 第35回電気工業事業全国大会 …1~7面
- 委員会等報告 ……8面
- 定期講習会場一覧 ……9面
- 工組だより ……11面
- 青年部活動報告 ……12面



新聞はこちらからもご覧いただけます。

<https://www.znd.or.jp/>

## 人材確保育成に必要な事業展開

### 第35回電気工業事業全国大会

### 進化し続ける組合を目指す

### 福島県で初開催



全日本電気工業事業組合連合会(米沢寛会長)主催、東北七県電気工事組合連合会(平野喜嗣理事長)主管による第35回電気工業事業全国大会が10月25日・26日、福島県福島市のJRA福島競馬場と福島市音楽堂の2会場で開催された。東北地区での開催は4回目で福島県は初開催。

東日本大震災後、復興に向けて歩み続けてきた福島県を訪れた全国からの参加者は1600名。来場できない組合員に向けたYouTubeライブ配信も行った。

大会のメインテーマは「持続可能な社会」をつくる。強く頼もしい電気工業への挑戦。科学的根拠のない発言をテーマに「業界の未来を繰り返している」と憤る「ひとつ、ひとつ、実りを感じている。電気を理する」「ひとつ、ふくしま 生業とするわれわれが、から#発信・発信、いざ、今日、この福島の地に集はっしん！」を掲げ、意図した。近隣諸国の風評見交換会・組合活性化研究会对して、正しい発言を修正と式典を行った。

福島市音楽堂で開催された式典で米沢会長は、2011年3月11日に発生した東日本大震災による壊滅的な状況から、復興に努めている方々に敬意を述べた。

大会のメインテーマは「持続可能な社会」をつくる。強く頼もしい電気工業への挑戦。科学的根拠のない発言をテーマに「業界の未来を繰り返している」と憤る「ひとつ、ひとつ、実りを感じている。電気を理する」「ひとつ、ふくしま 生業とするわれわれが、から#発信・発信、いざ、今日、この福島の地に集はっしん！」を掲げ、意図した。近隣諸国の風評見交換会・組合活性化研究会对して、正しい発言を修正と式典を行った。

福島市音楽堂で開催された式典で米沢会長は、2011年3月11日に発生した東日本大震災による壊滅的な状況から、復興に努めている方々に敬意を述べた。



全国から1600名が参加した東北・福島大会

開催日時は、学科競技が2024(令和6)年11月27日・実技競技が11月28日、会場は神奈川県横浜市神奈川区の横浜アリーナ。出場選手枠は、1電工組1名(48名)・プロック加算権利枠10名・女性部の9名・高校生の部9名の最大76名が各部門の競技課題で競い合うことが報告された。

2025(令和7)年開催される第36回電気工業事業全国大会開催地(北海道)の紹介とPRも行われた。

10月25日にはテーマに基づいた意見交換会を実施。540名の参加者が全日電工連の重点的な取り組みと運動した3つのテーマに基づき意見を交わした。

式典当日の午前中には組合活性化研修会を実施。各工組が行っている特色ある事業を紹介し

MITSUBISHI ELECTRIC  
Changes for the Better

騒音&コンパクト

屋外用照明 LED投光器

三菱電機照明株式会社

## Panasonic

### 脱炭素を実現する 未来の家に、次の一手を。

高効率なモジュールと選べる蓄電池で、再エネを有効活用。

太陽電池モジュール **MODULUS**

2種の太陽電池モジュールを組合せ 限られた屋根面積を有効活用。

創蓄連携システムS+

パナソニックの 太陽光 発電 蓄電 システム

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 マーケティング本部 〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号 TEL.03-6218-1131 (代表)



# 強く頼もしい電気工事業への挑戦!

## 大会式典

### 業界の未来は「ひとつ、ひとつ、実現する」

### ここ、ふくしまから#発信・発進、いざ、はっしん!



開会を宣言する東北七県電気工事組合連合会平野理事長

大会式典は、主管である『今』と『これから』の東北七県電気工事組合 福島県を感じられる大会連合会の平野喜嗣理事長 となるよう思いを込め準備が、「開催地の福島県で 備を進めてきた。今大会は、組合員・青年部員・女性部員一丸となって、に刻まれる新たな1ページ」

### SSS 祝辞を頂いたご来賓の方々 SSS



国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課 専門工事業・建設関連業振興室 沖川 弘毅 室長



経済産業省 大臣官房審議官(産業保安担当) 殿木 文明 審議官



東北電力ネットワーク株式会社 坂本 光弘 取締役社長



田中 政幸 福島市副市長



鈴木 正晃 福島県副知事

シとなることを願ひ、皆 減少、高齢化にしっかりと 幸せな大会となることを 願う」との開会宣言で幕 を開けた。

国歌一唱、物故者への 黙禱に続き、主催者を代 表して米沢会長が今後の 全日電工連の取り組みや 方針などを述べた。

来賓祝辞では、経済産 業省の殿木大臣官房 審議官(産業保安担当) が「電気保安の要を担わ 況のもと、電気工事士の 果たす役割はますます重 要となつてきている。貴 連合会では、全国500 以上の自治体と災害時復 旧協定を締結し平時から 地域との関係強固を図る とともに、有事の際の組 合間相互の支援体制も構 築しており、このような 取り組みの更なる進化を 期待している。先ほど米 沢会長から震災の復興に ついて心強い言葉、力強 しい言葉を頂いたが、私自 身、前職、前々職と東北 福島復興を担う部署に在 籍していたので、と りわけ嬉しく思った。経 済産業省としても貴連合 会の積極的な参加、取り 組みに心より感謝申し上 げる」と述べた。

国土交通省の沖川弘毅 不動産・建設経済局建設 市場整備課専門工事業・ 建設関連業振興室長は 「建設産業は社会整備の 担い手であると同時に地 域の守り手としても大き な役割を担っている。中 でも、電気設備は国民生 活や経済活動において欠 くことのできないライフ ラインだ。人口減少、少 子高齢化という厳しい局 面ではあるが、こうした 中で必要な担い手をし かりと確保、育成をして 将来にわたって持続的に

発展していきける産業に いたされていく皆さまに深 く敬意を表する。東日本 大震災として原発事故か ら12年7か月が経過した が、この間、皆さまはは いご支援により、インフ ラの復旧や観光地におけ る賑わいの回復、新たな 拠点施設の整備など、福 島復興は着実に前進して いる。一方で、避難地域の 復興再生、廃炉、処理水対 策、風評と風化の問題な ど、福島県は未だ多くの 困難を抱えている。さら に近年では全国各地で自 然災害が激甚化・頻発化 しており、福島県でも甚 大な被害が発生した。こ の現状を大臣と一緒に見 たいと、復興に向けては おり、経済活動や国民生 活に欠かすことのできな い、電力の安定供給を担 う電気工事業者の重要性 が目覚ましく感じられて いる。引き続き心掛けて 見させてください。大会 を契機にお互いの絆 とともに、安心安全な暮 らしの実現に向けて、よ り一層お力添えを賜りま すようお願い申し上げます。

またこの機会にぜひ、 福島県の鈴木正晃副知 事「一日頃から電気工事 業を通して社会基盤のイ ンフラを支え、国民生活 の維持に大きな役割を果 した美味しい食、国内

外で高い評価をいただい ている日本酒など福島県 の様々な魅力を堪能して いただき、復興に向けて 力強く歩み続ける福島の 現状を見て食べて感じて いただきたこと、感謝し たい。また、参加される 皆さまの満足度の向上や、 本市のイメージアップを 実現するために、脱炭 素社会の実現に貢献する 技術力の向上や新技術の 習得等に挑み、持続可能 な地域社会づくりに邁進 している」と述べた。

東北電力ネットワーク 社の坂本光弘取締役社長は 「電気はAIやICT、 デジタル化が発展した現 在において社会基盤を支 える重要な役割を担って おり、また、カーボンニ ュートラルを進める上で も電化の推進は欠かせな いものとなっている。し かし昨今、地震、大雨、 台風等の自然災害が頻発

「安全」「効率」「快適」を現場に。

ひとり一人のお客さまにとって 「なくてはならない存在」に。 作業環境創造企業として、 課題解決のパートナーを目指します。

SH11C1RN SH15C1FS

MACHI 株式会社 アイチコーポレーション

北日本支店 ☎ 022(236)0421 関西支店 ☎ 06(6307)4567 中四国支店 ☎ 082(429)2011  
 関東支店 ☎ 048(852)1104 中部支店 ☎ 052(621)5112 九州支店 ☎ 092(935)5353



第35回 全国大会

# 「持続可能な社会」をつくる



次回大会(北海道)をPRした  
小野副会長



技能競技全国大会の  
概要を説明した樋口委員長



大会決議を表明した  
安田副会長



交流会であいさつする  
浅川理事長



閉会の辞を述べた  
嶋野副会長

化・激甚化しており、こ  
福島県でも今年の夏には  
大雨による大規模な浸水  
被害も発生した。今後も  
自然災害による被害が想  
定される一方で人口減少  
を背景に私ども電力業界  
においても、対応者が年  
々減少の傾向にあり災害  
対応における電気設備の  
早期復旧にはこれまで以  
上に貴連合会の皆さまと  
の連携が必要と考えてい  
る。このような状況を踏  
まえ、先般、東北七県電  
気工事組合連合会に所属  
する各県の電気工事組合  
と東北電力ネットワーク  
は災害時連携協定を締結  
し、災害復旧における応  
援体制を構築させていた  
だいた。本協定は電気を  
使用されているお客様や  
地域社会から求められて  
いる電気設備の早期復  
旧、レジリエンス強化に  
向けた取り組みとして、  
「高度技術者を育成を図  
る」「次世代の担い手が  
働きたいと思える業  
界づくり」「AIやIoTな  
デジタル技術の活用が急  
速に進む中、ビジネス

「持続可能な社会」を  
実現化」を安田耕一副  
会長が表明し、決議文を  
米沢会長に手渡した。  
来年間催される第5回  
電気工事技能競技全国大  
会については、技能競技  
委員会、樋口和宏委員長  
が開催概要を報告した。  
また、令和7年に北海  
道で開催される第36回電  
気工事業全国大会の開催  
地あいさつでは、北海道  
の役員・組合員・青年部  
会員が映像とともに北海  
道をPRして参加を呼び  
かけた。

第6回目の実施となる  
優良事業工組表彰は、京  
都市電気工事工業組合が  
金賞を受賞。また、銀賞  
の言葉で、「電気工事業を  
取り巻く環境は、多少の  
地域間格差はあるものの  
組合員の努力や熱意が功  
を奏して、全般的には安  
定した状況である。生成  
AIやIoTなどのデジ  
タル技術の活用が急速に  
進む中、ビジネスチャン



第36回 電気工事業全国大会の開催を北海道がPR



第5回 電気工事技能競技全国大会は横浜アリーナで開催

スとして捉え、大会決議  
の通り清いかをベースに  
真価をお届けしていく」  
と決意を述べた。  
式典後の交流会で、福  
島県電気工事業組合の  
浅川誠吾理事長は「今大  
会は東北らしき、福島ら  
しきを全面に出した。魅  
力を詰まっている地元の  
食・銘酒・アトラクショ  
ン」を堪能してほしい」と  
あいさつした。

## 大会決議

二〇二一年(平成三十三年)  
三月十一日 十四時四十六分  
未曾有の東日本大震災から十二年  
「被災の地」から「希望の地」へと  
着実に歩みを進めている。ここ福島  
県は福島イノベーション・コースト  
構想による新産業創出など福島の未  
来を切り拓くチャレンジを続けてい  
ます。

再エネや原子力発電等の脱炭素電源  
への転換などが推し進められます。  
資源の乏しい我が国においてエネ  
ルギーの安定確保のためエネルギー  
セキュリティ地球温暖化対策などは  
業界を挙げての必須の課題でありま  
す。

このたび福島県福島市において  
「持続可能な社会」をつくる 強く  
頼もしい電気工事業への挑戦！」を  
メインテーマに「業界の未来は『ひ  
とつ、ひとつ、実現する』ここ、ふ  
くしまから#(ハッシュタグ)発信  
・発進、いざ、はっしん！」をサブ  
テーマに掲げ第三十五回電気工事業  
全国大会を開催の皆様の協力によ  
り開催できましたことを心から感謝  
申し上げます。

ここに全国から集った組合員、青  
年部員、女性部員の総意として次の  
通り決議します。

- 一 高度技術者育成を図り、安全安心の提供により信頼される街の電気ドクターを目指す
- 一 デジタル技術を活用した多様な柔軟な働き方の実現により次代の担い手が働きたいと思える業界づくりを目指す
- 一 持続可能な社会に貢献するため進化し続ける組合を目指し、先端技術や成功事例の情報提供に努め、スピード感を持って各種事業を具現化する

以上、関係行政並びに諸団体、関係企業の一層のご指導ご支援をお願い申し上げ、我々組合員は広く社会の付託に応え時代の変化を先取りし実行する組織と結束を目指すことをここに決議する。

二〇二三年(令和五年)十月十六日

我々には国民生活や事業環境の基盤である電気を安全安心にお届けする社会的使命が課せられています。

折から脱炭素化社会の実現に向けたGX推進法が成立、GX推進戦略が閣議決定されました。省エネ、



大会決議を米沢会長(左)に手渡す安田副会長

TOSHIBA

### 誘導灯器具・非常用照明器具 点検で備える防災のあかり

#### 防災照明器具の点検・交換してありますか？

誘導灯器具や非常用照明器具は設置するだけでは不十分です！  
万々に備え、定期的に点検・交換しましょう。



東芝ライテック株式会社 <http://www.tlcc.co.jp/>



# 組合役員功労表彰・優良事業工組表彰

## 第35回 電気工業全国大会

全日本電気工業工業組合連合会 会長表彰受賞者 (敬称略)

氏名	工組名	事業所名
舘口政悦	岩手県電気工業工業組合	堀閣電気株式会社
瀬川忠昭	岩手県電気工業工業組合	有限会社栄電気
深沢公一	秋田県電気工業工業組合	有限会社深沢電装
小野地慎一	秋田県電気工業工業組合	千代田電気工業株式会社
前澤博	宮城県電気工業工業組合	太平電気株式会社
星野中	宮城県電気工業工業組合	株式会社栄電社
大沼三也	山形県電気工業工業組合	株式会社三栄電機工業
坂下良行	山形県電気工業工業組合	株式会社シグマ
斉藤善夫	福島県電気工業工業組合	有限会社斉藤電設工業
新田一則	福島県電気工業工業組合	株式会社光電設
中務浩	新潟県電気工業工業組合	中務商店
原田和広	新潟県電気工業工業組合	株式会社協電舎



米沢会長と前澤理事長(右)



## 会長表彰 業界・組合への功労者 12名が受賞

組合役員功労表彰は、長年にわたり地域の組合育成強化に尽力し、組合の運営に功績があると認められた方々に贈られるもので、今回の受賞者は12名(左表)。

受賞者を代表して、宮城県電気工業工業組合の前澤博理事長が、表彰状と記念品を米沢会長から受け取った。

## 優良事業表彰は10工組が受賞

### 第6回 優良事業工組表彰 受賞工組一覧

■ : 事業改善・改革部門、■ : 新規事業部門、■ : 安全部門

賞	工組	支所/青年部/女性部	事業名
金賞	京都府電気工業工業組合	本部	■ 京都電気安全サービス京都調査センターの業務改善
銀賞	山形県電気工業工業組合	山形支部	■ 本会・青年部一体での高校新卒採用活動
	石川県電気工業工業組合	本部	■ 組合安全衛生大会から始まる安全行動計画実施について
銅賞	福島県電気工業工業組合	福島支部	■ リース契約によるLED化事業への参画
	福井県電気工業工業組合	本部	■ 個別企業説明会
	千葉県電気工業工業組合	本部	■ 支部長研修会による支部長の理解とやる気の増進
優良賞	岡山県電気工業工業組合	女性部	■ 女性部会における進化トライアル
	佐賀県電気工業工業組合	本部	■ 佐賀県電気工業安全大会の開催
特別賞	徳島県電気工業工業組合	青年部	■ 電材卸業者イベントを活用した組合員・青年部員加入促進活動
	熊本県電気工業工業組合	本部	■ 熊本市職業訓練センターとタイアップした県工組主体の短期大学の開設

## 優良事業工組表彰 金賞は京都府工組

優良事業工組表彰で、金賞を受賞したのは京都府工組の『京都電気安全サービス京都調査センターの業務改善』。式典では、金賞を受賞した京都府工組と、第5回青年部会員大会の優良活動発表会で金賞を受賞した北海道工組、銅賞は福島県工組福島支部・福井県工組・千葉県工組が受賞。優良賞は岡山県工組女性部・佐賀県工組、特別賞には徳島県工組青年部、熊本県工組が選ばれた。

式典では、金賞を受賞した京都府工組と、第5回青年部会員大会の優良活動発表会で金賞を受賞した北海道工組、銅賞は福島県工組福島支部・福井県工組・千葉県工組が受賞。優良賞は岡山県工組女性部・佐賀県工組、特別賞には徳島県工組青年部、熊本県工組が選ばれた。



優良事業工組表彰の受賞工組 (左から石川県、山形県、米沢会長、京都府、福島県、福井県、千葉県)



金賞事業を発表する京都電気安全サービス京都調査センター 楠元正博センター長



青年部会員大会の金賞事業を発表する北海道工組札幌支部 山崎高裕総務委員長



すばやい充電でくらしのネットワークを軽く。

充電時の出力を高めた6kW型※1で、充電スピードが従来の約2倍に※2

エルシーグ **ELSEEV** hekia S Mode3

小型化で設置の自由度もUP  
壁面取付に加え、ポール取付※3で建物から離れた場所へも設置可能。



エルシーグ **ELSEEV** Mode3 (充電ケーブル/搭載) ラインアップ

エルシーグ キャンピ **ELSEEV** cabi Mode3 パブリック/プライベートエリア向け 壁面取付タイプ

エルシーグ マイン **ELSEEV** mine Mode3 プライベートエリア向け スタンドタイプ

エルシーグ **ELSEEV** Mode3 パブリックエリア向け スタンドタイプ

EV・PHEV充電用 充電設備 **ELSEEV**

※1 対象充電器品番:DNH326、DNHA3611、DNHA3612、DNHA3613。また6kW充電するためには、車両側が6kW充電に対応している必要があります。実際の充電容量・時間は自動車の仕様・制御によって変わります。※2 当社商品ELSEEV hekia S Mode3 3kWタイプ(DNH323)との比較。※3 ポールは別売品です。専用ポール品番:DDP420S、DDP620S



第35回 全国大会

意見交換会

魅力ある業界づくりを目指して討論



閉会の辞を述べる  
植田議長



趣旨説明する  
紺野福島青年部会長



あいさつする  
米沢会長

10月25日、JRA福島競馬場で意見交換会が開催された。

働き方改革のなかで、職場環境を整えることで入職者を増やし、離職者を減らすこと、作業現場のDX化に取り組むことで業務の効率化を図り、人手不足を補うこと、女性が活躍できる環境を整え女性技術者・技能者を増やすことなど、次なるステージに向けた行動が必要である。

また、組合員を支援するための電気組の強化もこれから益々重要度を増していく。各電気組では、「組織強化」「財政安定化」「組合員支援」など大きな課題が山積している。

意見交換会は、

閉会の辞を述べる植田議長は、「自身の仕事でも何でもよいので、良い時間を共有して有益なものを持ち帰ってほしい」と参加者に呼びかけた。今回の意見交換会は、

趣旨説明する紺野福島青年部会長は、「時代の変化に対応する組合運営について考える」と題して、

あいさつする米沢会長は、「今回の意見交換会のテーマは、われわれの業界でスピード感を持って解決しなければならぬ大変重要なテーマだ。今日、

①人材確保へのアプローチ  
②DXツールの導入による今後の展開  
③組合の特徴、メリットを再確認して必要な組合運営方法の検討

を中心テーマとして実施することを福島県電気工事業組合青年部の紺野浩二会長が説明を行い、参加者はテーマごとに振り分けられたテーブルで意見交換に臨んだ。

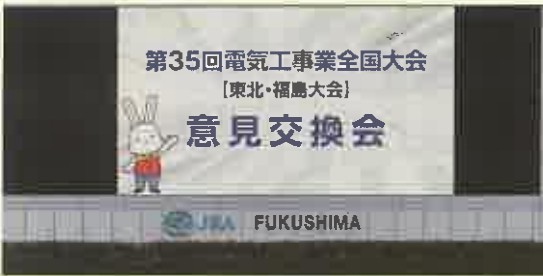
10月26日の大会式典では、テーマごとに集約された意見を代表者が発表した(集約された意見は下記参照)。

「時代の変化に対応する組合運営について考える」

「DX促進」「電気組支援対策」をテーマに、活発なディスカッションが行われた。

「どうする」組合運営の意見交換が皆さんにとってもわれわれの業界にとっても大きなヒントとなる

「どうする」人材確保及び人材育成・定着  
「人手不足の時代に対応する人材、人財について考える」



テーマB 発表者：青森県工組青年部 山子 泰典 会長  
“どうする”業務の効率化とDXツールの活用  
～働き方改革に対応する業務の効率化について考える～



「働き方改革」は「休み方改革」ではなく、働く人の幸せを目的としていると思う。働く人の幸せを考え、そして働く人が本当に幸せだと思いつながる環境を作ることが重要だ。幸福度向上は多面的に生産性向上に繋がると考えている。

まずは意識の統一、そしてその意識を統一するための学びの機会を社員に提供することが企業と組合の使命ではないか。「幸せ」とは「成長」から生まれるものであり、「成長」とは「学び」と「実践」でしか得られない。

また、電気工事業に従事する経営者自らの意識改革が必要である。経営者がハイパフォーマンスを駆使することで、社員はあらためて自身の働き方を省みるのではないか。

テーマC 発表者：岩手県工組青年部 坂本 拓史 部長  
“どうする”組合運営  
～時代の変化に対応する組合運営について考える～



次代を担う組織として認識することが重要だ。時代に合わせ変化すべき役割の重要性をしっかりと理解するとともに、業界の未来を見据え、将来を担う後継者の育成を行い意識の共有を図る。柔軟に変化していくことは重要かつ職務であると考え、後継者に対してもその認識を持つように努めることが必要だ。

新規組合加入者促進については、まずはわれわれ組合員が組合のメリットを十分に把握しなければならない。「全国的な同業他社との繋がりができる」「業界の情報をいち早く得られる」「各種講習会の受講・研修会に参加できる」「電気工事に特化した保険やDXサービスに安価で加入できる」など、新規加入者にしっかりと伝えて理解してもらおうことが大切だ。

また、変化する時代の波に乗るため、常に最新の情報・知識を学び個々の成長に繋げることも重要だ。個々の成長は組織の成長であり、自社の成長にも繋がる事を理解しなければならない。時代は常に変化し続けているが、変わらず明確なことがある。

自社の繁栄なくして組織の繁栄はなし！組合の繁栄なくして業界の発展はなし！

課題を共有し解決につなげる

テーマA 発表者：新潟県工組青年部 本間 隼人 会長  
“どうする”人材確保及び人材育成・定着  
～人手不足の時代に対応する人材、人財について考える～



電気工事士が減少することは確実であり、人材確保の対策が急務である。高校生との交流事業は全国で水平展開されており成果が出ているが、次のステップとして小・中学生や親御さんへのアプローチが必要だ。また、女性技術者が不便なく働き続けられる環境を整備すること、他業種からの人材の受け入れも重要であると考えられる。

経営者自らが率先して採用活動に取り組んでいく必要がある。人材育成・定着の対策としては、とにかく働き方改革と福利厚生充実をすすめることである。高校生の交流事業の中で就職先に求めることは、休みがあるか・福利厚生が充実しているかなど、給与面ではないという結果もあり、ここは割り切って推し進めていく必要がある。

また、育成の道筋の見える化と、若手社員のメンタルフォローが重要である。

簡単・楽々 積算CADソフト

大評判! 「今のままでは、勇気を出して資料請求を!」

ソフト紹介 小さな仕事から大きな仕事まで

「連動:CAD積算」... CADで図面を書けば自動で見積/請求が出来る連動ソフト

「積算Pro」... 登録済み材料の中から簡単選択で見積書/請求書が作成出来る積算ソフト

「CAD」... 住宅からRC建まで、幅広く対応し初心者から使える配線/配管CADソフト

無料:お電話でのご説明致します。 AM9:00~PM7:00  
※コンピューターは難しいと思われる方、是非当社にお手元のFAX(電話)で資料請求を!!

情報システム・J・T株式会社 URL:https://www.i-js.co.jp  
〒515-0045 松阪市駅部田町1088-1 TEL:0598-25-1880 FAX:0598-25-1886  
〒245-0051 横浜市戸塚区名瀬町1793-6 e-mail:info@i-js.co.jp



# 組合活性化研修会

## 全国工組の実施事業を紹介

組合活性化研修会 事例発表事業

ジャンル	組合	支部/青年部/女性部	事業名
安全	石川県	本部	組合安全衛生大会から始まる安全行動計画実施について
人材確保 人材育成	福井県	本部	個別企業説明会
	山形県	山形支部	本会・青年部一体での高校新卒採用活動
組合活性化	岡山県	女性部	女性部会における進化トライアル
	千葉県	本部	支部長研修会による支部長の理解とやる気の増進
	埼玉県	本部	Web申込システムの代行申請
業界DX化	全日電工連		組合員向けDXアプリ『DEN-UP』



趣旨説明する  
堀口組織政策委員長



閉会の辞を述べる高野副会長

全国大会で実施している優良事業工組表彰は今回で第6回目となる。過去に発表された全国各地の工組・支部・青年部の素晴らしい事業が広く周知され、実際に模範

となり、他工組等で事業展開される事例も多くなってきている。

今大会でも、工組財務確保の参考となる事業発表が数件あり、組織体制の構築が参考になっていた。

高野副会長は「組織運営の安定には、組合運営の成果を出せる体制の構築が必要であり、組織体制の改革、組合後継者育成対



事例発表後の質疑応答の様子

千葉県 植草宏介副理事長

策は柔軟な対応が求められている。組合存在価値の高揚と工組財務確保について、今後の事業展開の参考にしていただきたい。

高野副会長は閉会の辞で「組合事業の活性化とその経営管理は組合にとって重要な課題だ。工組財務をどう確保していくのか、現状および将来を見据えた組織体制はどうするのか、工組と一緒に考えていきたい。新たな視点で組合財政を捉え、組織体制の変革に資する企画立案に役立っていただきたい」と趣旨説明した。

「安全」「人材確保」「育成」「組合活性化」「業界DX化」の4ジャンルに分けて7事業の事例を発表。各ジャンルの発表後に質疑応答も行った。

### 新たな組合運営の気づきとなる事例を情報発信

(円内は発表者)

埼玉県 西川潤係長

山形県山形支部 伊藤誠技術・安全委員長

石川県 田中祐喜男安全部長

全日電工連DXサービス分科会 中村吉伸座長

岡山県 戸川奈加女性部会長

福井県 技術部電設課 武部基裕課長補佐

全日電工連の生命保険

~ぜひこの機会にご検討よろしくお願います~

**グループ共済制度**

24時間保障!

**加入拡大キャンペーン実施中!!**

2024年度のパンフレットが完成しました。お手元に届きましたらぜひご覧ください。

12月は「増口」も受付しております。新規・追加は毎月受付しております。

全日電工連グループ共済制度幹事会社  
住友生命保険相互会社

団体保険コールセンター 0120-307282  
受付時間 9時~17時(土日祝日を除く)  
お問い合わせの際は、証券番号 528094117をお伝えください

※加入者には必ず加入書とパンフレットをお送りいたします。